

誰もが身近な場所への移動の自由を獲得できる技術のために

和歌山から、 電動車いすで世界1を目指します!



RT-Movers

WAKAYAMA UNIVERSITY wakayama.univ.

Cyathlon2020

第2回 サイバスロン出場決定!

[4.29(水) - 5.3(日) @スイス・チューリヒ]

Cyathlon2016

第1回サイバスロン世界4位入賞

中嶋 秀朗 ゼミ

知的メカトロニクス研究室



守田 昌功

Cyathlon2020 パイロット

紀州車椅子サービス有限公司・代表取締役

(2016) 第14回 紀の国チャレンジ賞(自立更生者賞)

(2017) 第67回 障害者自立更生等厚生労働大臣表彰

サイバスロンは、最先端の技術を駆使して開発された義手、義足、電動車いすなどを用いて、障がいのある人たちが日常生活に必要な動作で競う国際競技大会です(「サイバスロン車いすシリーズ 日本2019」HPより)。技術者と、技術を操縦する「パイロット」と呼ばれる障がいのある人たちが、開発の段階から協力してレースに挑みます。

この大会に出場して高評価を得ることで、実用化や、より質の高い研究開発に繋がります。和歌山大学のサイバスロンプロジェクトチーム「RT-Movers」が、今年5月にスイスで開催される電動車いす部門に挑戦します。優勝のために、皆様の応援をよろしくお願い致します。

和歌山大学システム工学部 教授 中嶋 秀朗

クラウドファンディング
ご支援のお願い

目標金額

150万円

(期間内に目標金額に達しない場合は全額返金となります)

募集期間

1/14(火) 10:00 ~
2/28(金) 23:00

レディースフォー 和歌山大学電動車いす 検索



<https://readyfor.jp/projects/wakayama-u-cyathlon>

※大会出場の経緯、研究の内容など詳細も上記ページでご覧いただけます

ご寄附は5,000円より承ります

<御礼ギフトの例>

- ◆活動報告書 ◆和歌山大学HPにお名前掲載(ご希望者のみ) ◆サイバスロン大会に出場する機体にお名前掲載 ◆オリジナルクリアファイル ◆大会の映像データ ◆成果報告会への優先参加

※ギフトの内容はご寄附額により異なります
※寄附金控除の対象となります(5,000円以上)

■インターネットでのご寄附が不安な方はご連絡ください
お問合せ: 和歌山大学 産学連携イノベーションセンター
【電話】073-457-7584 【メール】wu-crowd@ml.wakayama-u.ac.jp
和歌山大学 <https://www.wakayama-u.ac.jp/>

和歌山大学

“RT-Movers”の挑戦!!

社会の課題を解決したい → 段差を乗り越える新技術!

高齢化によってますます需要が高まる電動車いす。しかし、現状の一般的な移動支援機器は、階段など、不整地の移動に課題があります。中嶋教授は、4つの車輪を独立させることで、段差を乗り越えられる四車輪型の支援移動機器「RT-Mover シリーズ」を開発。和歌山大学の学生、大学院生を率いて改良を重ねています。



キャンパス内での走行テスト

世界4位の実績 ~さらなる飛躍で実用化へ!

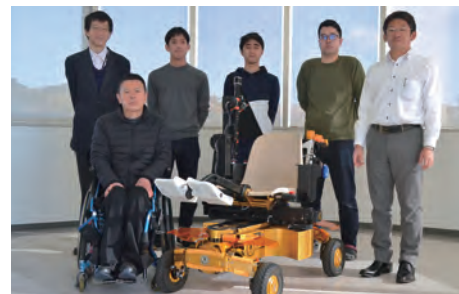
皆様からいただいたご支援を糧に、2016年に開催された第1回サイバスロンでは、多くのチームがキャタピラで段差に挑む中、実用化に向けて4輪で挑戦。日本のチームで唯一決勝に進み、世界4位の成績を残すことができました。サイバスロン2020に向けて、「乗り心地・安心・安全性・自律性」をコンセプトとした機体はさらに進化しています。



(C)ETH Zurich/Alessandro Delta Bella
サイバスロン2016、第4位入賞の瞬間



サイバスロン2020 出場機体 "RT-Mover PType WA Mk-II"



サイバスロン2020 出場チーム "RT-Movers"

和歌山から未来へ!

今回の大会には、パイロットとして地元・和歌山の守田昌功氏が参加していただけることになりました。この技術を実用化することができれば、足の不自由な障がい者、高齢者、そして誰もが、身近な場所への移動の自由を獲得できる——決意も新たに、和歌山からさらなる挑戦を続けます!